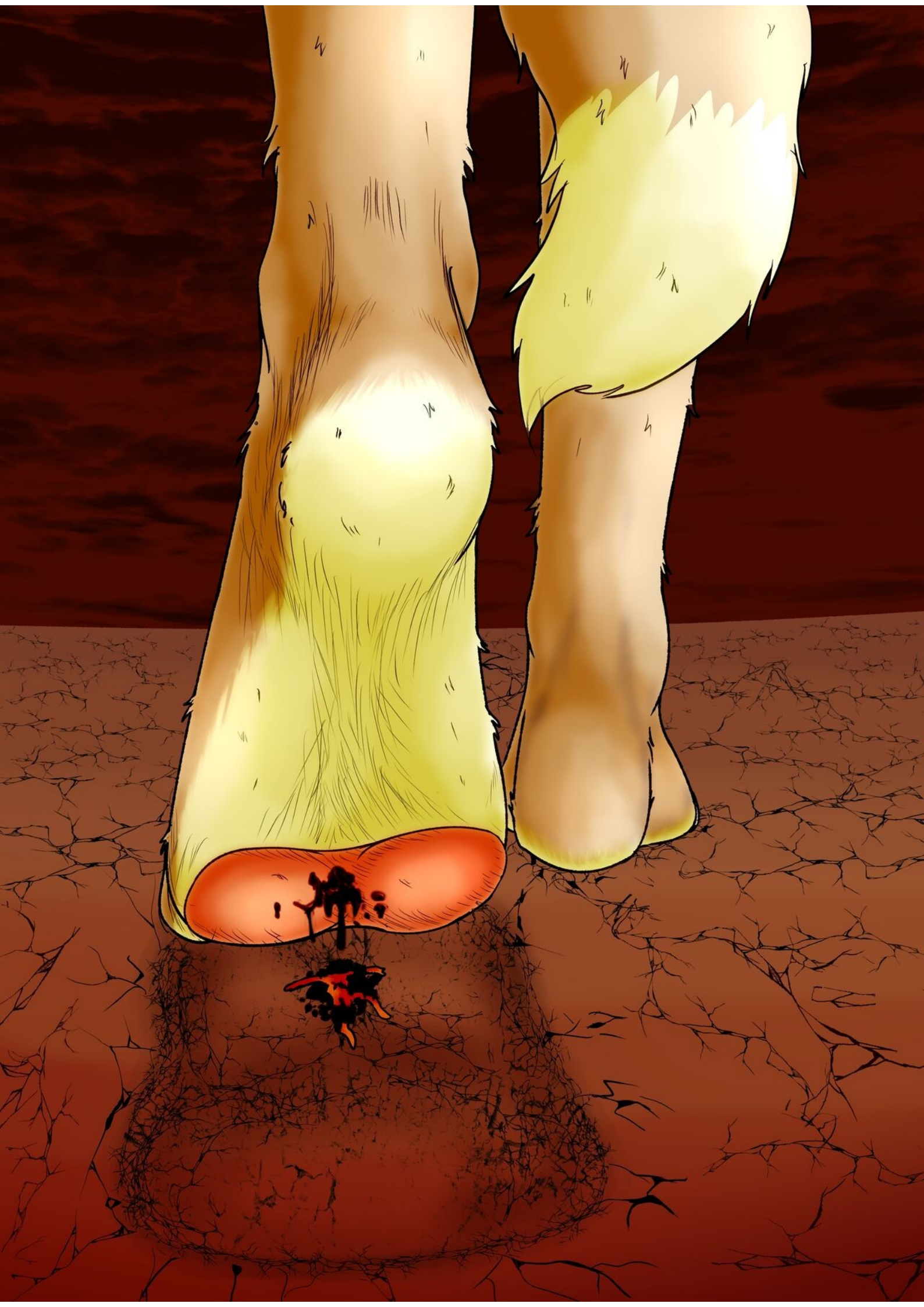




# HELL AND HEAVEN

R-18G

この同人誌には  
成年向の内容や  
グロテスクな表現が  
含まれています。



# 登場獣人紹介



名前：シャルテ

種族：猫獣人

解説

比較的軽めの刑罰を与える獄吏の猫獣人の女の子  
生前は人間にレイプされ続けて衰弱死したらしい  
獣獄の中ではまだ優しい方でひたすらに相手を搾り取る  
だけで過剰に痛めつけたりはしないようだ  
せいぜい踏みつけたり蹴飛ばしたりとその程度  
善人に対しては純粹にお互いに行為を楽しめるように  
責めてくれる



名前：フィアナ

種族：犬獣人

解説

重めの刑罰を与える獄吏の犬獣人の女の子  
人間に家族もろとも酷い暴行を加えられて死んだので  
強い憎しみを持っている。そのため悪人に対しては非常に  
残酷である  
後述の魔女狐から一部魔法を伝授されており、その魔法を  
使用して悪人を痛めつけるとのことだ  
善人に対しては逆に気を使ってしまい恐る恐る蹂躪している

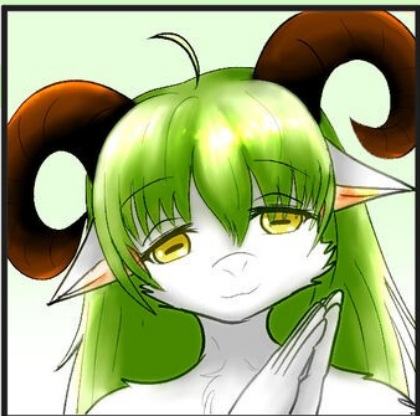


名前：フランカ

種族：狐獣人

解説

特に重めの刑罰を与える獄吏の狐獣人の魔女  
彼女は死んだわけではなく現世とあの世を行き来できる存在  
だが悪人に対しては思うところがあり、恐らく一番残酷である  
あらゆる魔法を駆使し、様々な刑罰を執行する  
善人に対しては望めば悪人と同様に扱ってくれたり  
相手の要望にある程度合わせて責めてくれる



名前：メリッサ

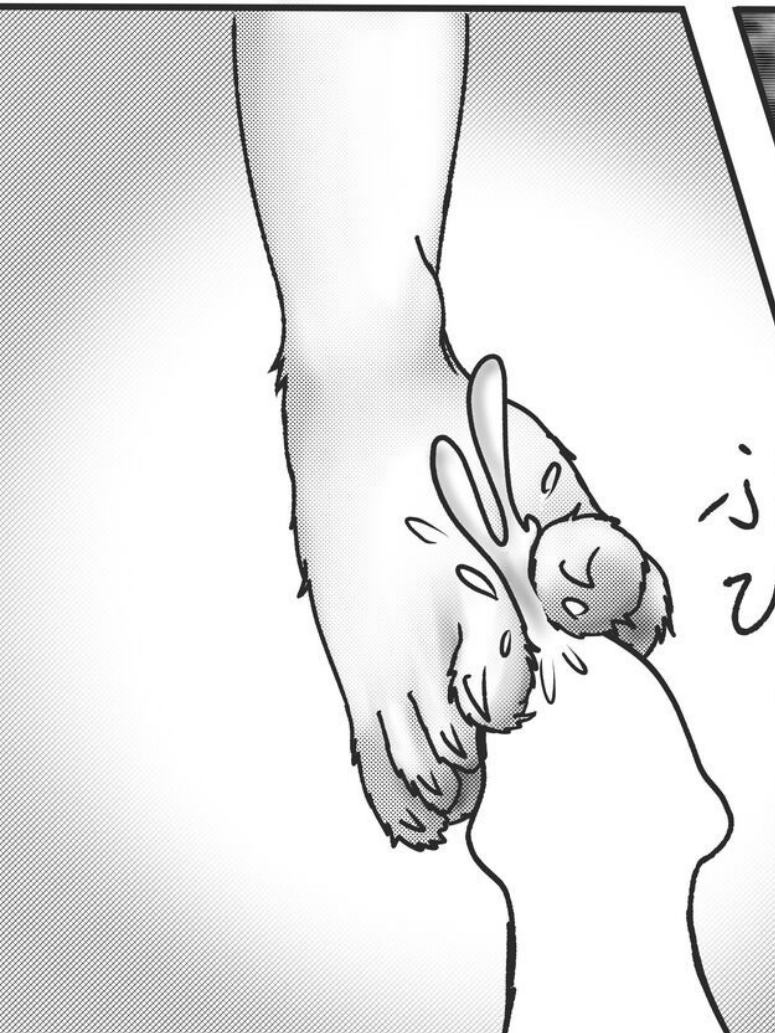
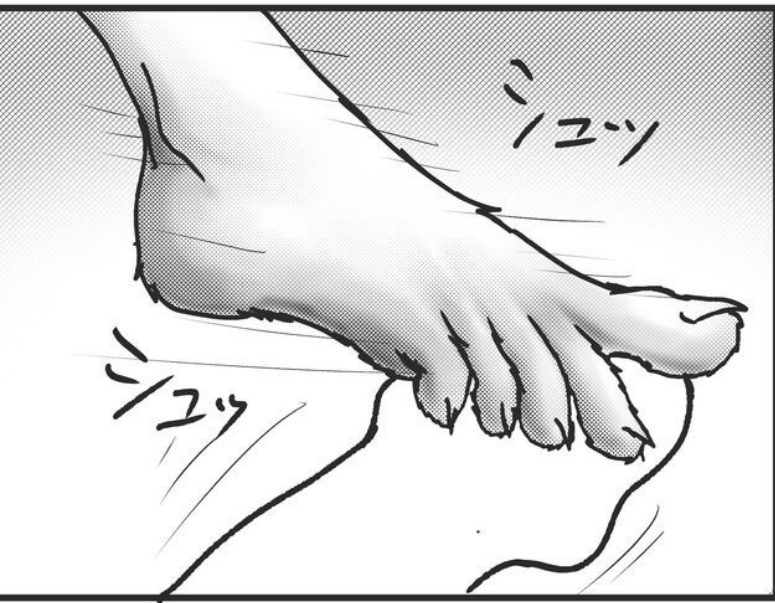
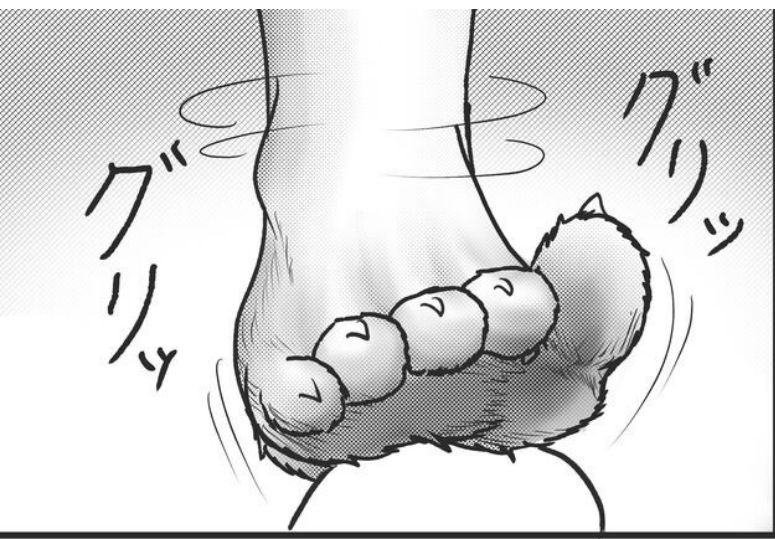
種族：山羊獣人

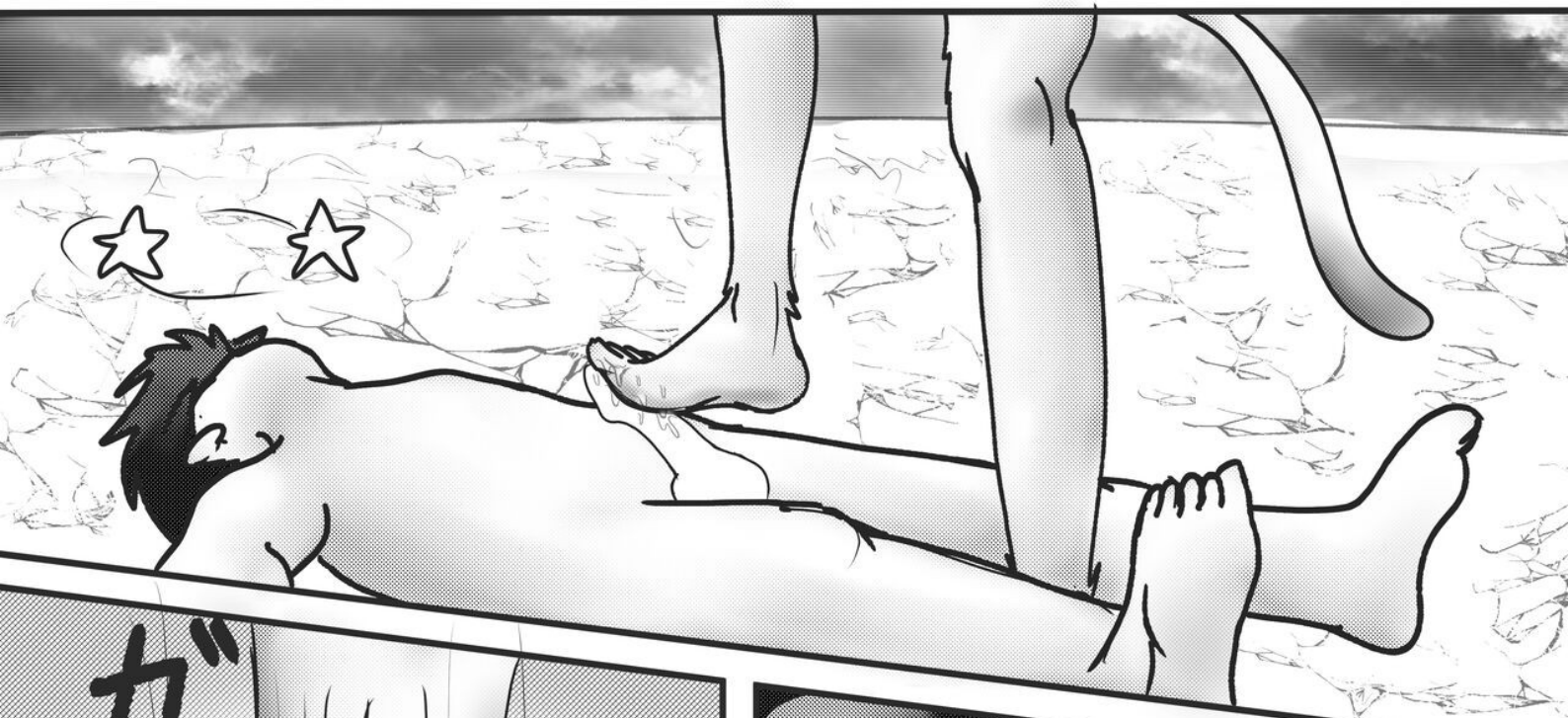
解説

天国から来た善人をメインに相手する優しい山羊の女性  
生前は人間の貴族の元でメイドだったらしく、過労死が死因  
奉仕行為好きであり善人との情事の殆どが奉仕プレイである  
基本的には相手の要望になんでも応えてくれる  
極まれに悪人を相手にする時はザリザリしたその舌で性器を  
フェラして肉を削ぎ落すという山羊獣人ならではの  
刑罰を行うそうだが本人は少し可哀そうだと思ってるらしい

※ここで紹介した獣人以外にも様々な獄吏達が獣獄には多数存在する







なーに勝手に気絶  
してるのかな？  
君に休む権利なんて  
無いんだよ？

でもまあ、この程度で  
済んでるだけ君は  
まだマシな方だよ

他のみんなは  
もーっと残酷  
だからね？  
射精させて  
もらえるだけ  
幸せに  
思いなよ？

モフ

クッ

クッ



うふふ…  
気持ちいいですか？

ムニムニ

シッ

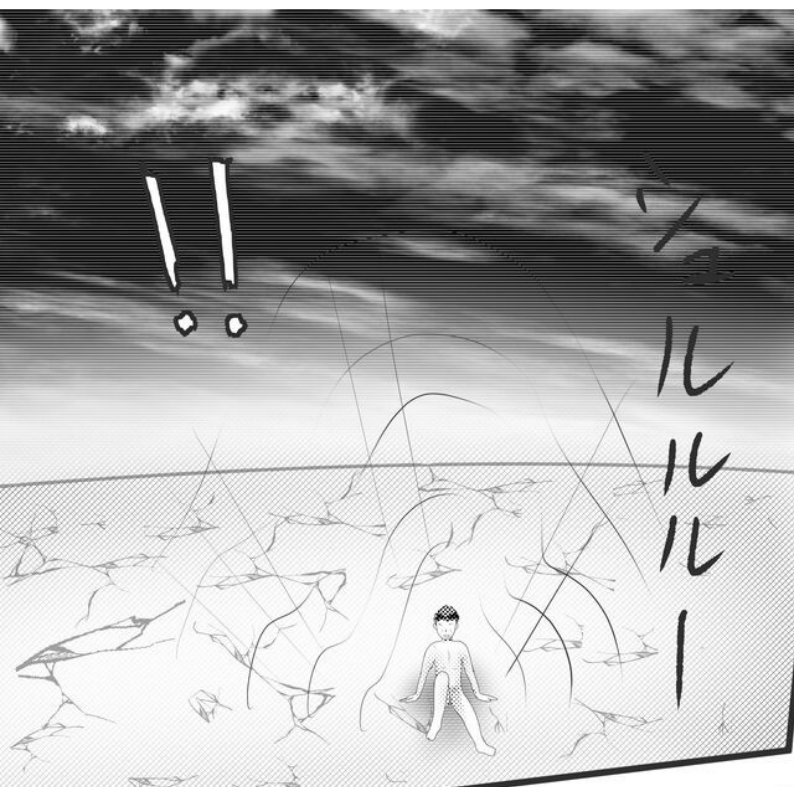
満足できましたか？  
たっぷりと扱いて  
あげましたからね…



それじゃあ…  
もう、いいですよね？

ポウ

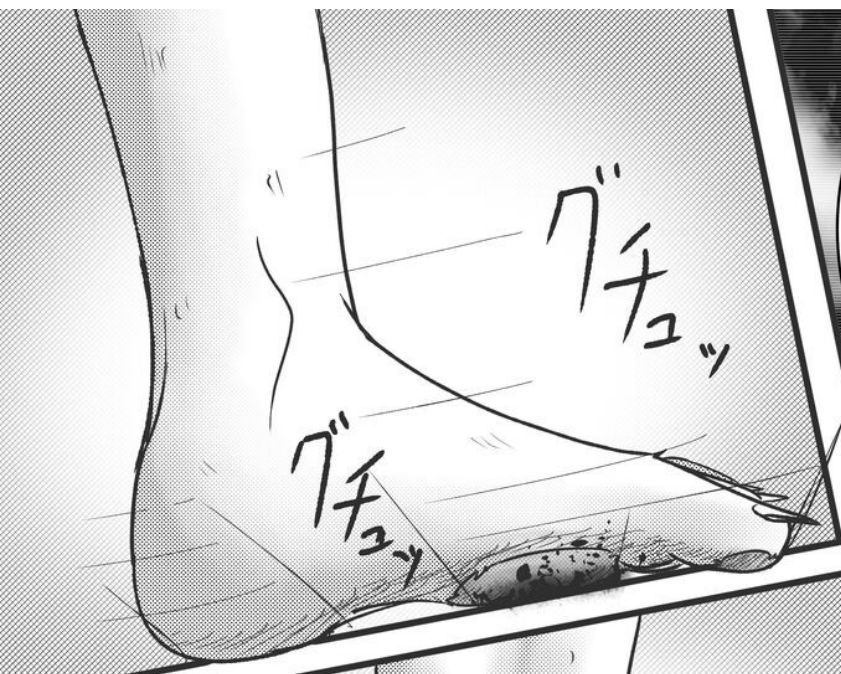
スッ



そろそろ害虫駆除を  
しないとイケない  
ですからね…







ふふっ♪  
何度やっても  
いい感触です



良い感じの肉片に  
なりましたね…  
気分はいかがですか？





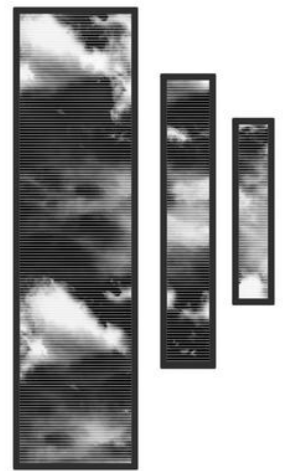
既に死んでますので  
そう簡単に二度死は  
ありませんから  
安心してくださいね



少ししたら回復しますから  
そしたらまた痛めつけて  
あげますね、楽しみに  
してください



そうねえ…  
小さくしたのはいいんだけど  
今回はどうやって  
裁いてあげようかしら♪



いつもみたく  
踏み潰してばかりってのも  
飽きがきちやうわねえ…

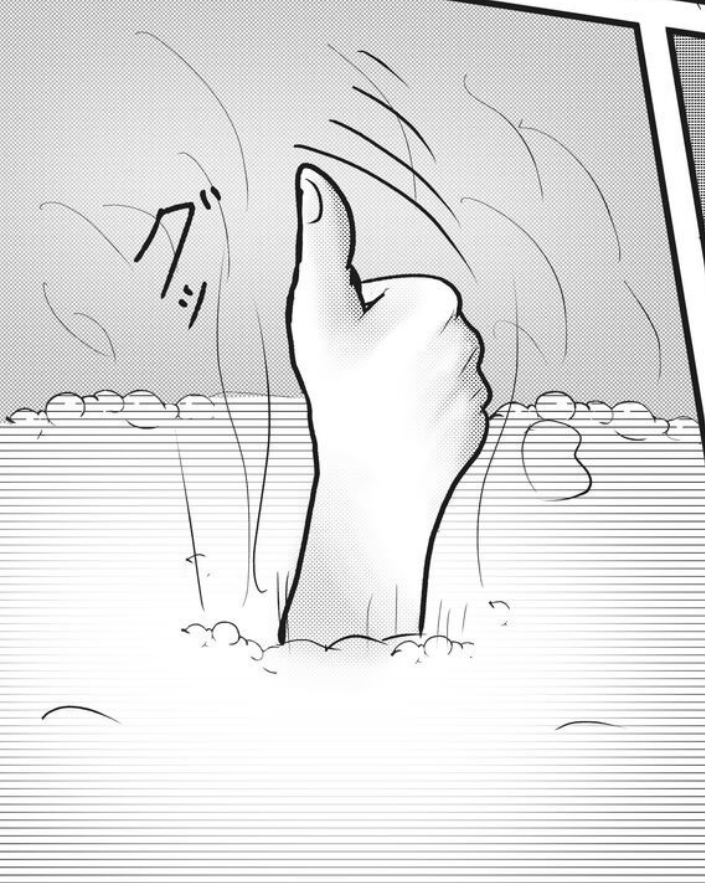
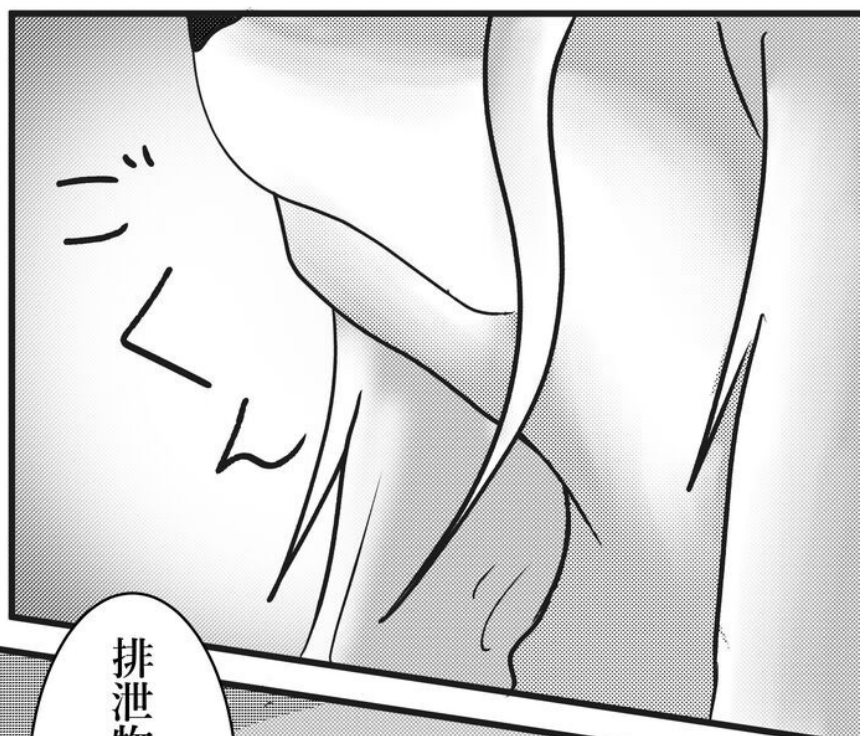
グオッ

あ、そうだわ  
丁度手頃な大きさにしたことだし  
そのまま食べちゃおうかしら

ガッ

ビャ  
ビャ





悪行を重ねた者に慈悲は無く  
蹂躪され続ける…  
正に地獄と言えるだろう  
だが、この獣獄では必ずしも  
悪人だけが刑を受けている  
訳ではない

ここでは天国の一部の住人も刑を  
受けているのである  
無論悪人ではないのでその必要は  
全く無い  
その実態は、獣人達に責められたい  
という性癖の持ち主達が希望を  
出して天国から一時的に獣獄へと  
赴いているのである  
言うなれば風俗店へ行くために  
歓楽街へ赴くという感覚で…

逆山羊責め  
の刑：  
いかか  
でしょうか？



悪人の受ける刑と違って  
獣人から受ける責めは全て  
苦痛から快楽へと変換されて  
その身体へ伝わる  
身体の欠損もせず血も出ない

逆山羊責めの刑とは？

通常、山羊責めとは山羊の  
ヤスリの如くザリザリとした舌で  
対象者の足の裏をひたすら  
舐めさせて骨が見えるまで  
肉を削がせるという拷問だが…



逆山羊責めはその名の通り  
逆に山羊獣人の足の裏をひたすらに  
舐め続け奉仕をする行為である  
悪人への罰なら休むことは許されずに  
顎が外れようとも延々と強制的に  
舐め続ける刑になるのだが、天国人は  
こういった行為を好きなのだ  
そして休憩する事ができ、気が済めば  
行為を終えて天国へと帰れるのだ

ふふふ...  
はぐったい  
ですわ



※善人は踏み潰し  
慣れてない

勿論望めば天国人でも小さくしてもらい  
踏み潰してもらえらる事も出来る  
普通なら凄まじい圧力により体中を  
砕かれミンチにされる苦痛も全て  
快楽に変換されるので全身に快感が  
走る事になるだろう  
肉球の弾力と足裏の毛の感触で刺激され  
いわば全身を足コキされる事となる



そのまま獣人の足裏の下で  
全身を扱かれ、そして果てる…  
終わる頃には血まみれではなく  
白濁液まみれになっているだろう



大丈夫が…





ぽろちや

悪人と違い、本番も許され  
獣人達も遠慮なく衣類を脱ぎ  
秘部や乳首をさらけ出す  
そして天国人の望み通りの  
方法で搾り取ってくれる



モレ

モレ

悪行を重ねた者にとっては悪夢であり  
天国から来たものにとっては楽園である

地獄であり天国  
この「獣獄」は正にHELL AND HEAVENと言えるであろう  
貴方の死後、この世界は貴方にとってどちらになるのか？  
それは生前の行い次第である事は間違いないだろう…



END...

# 後書き

どうもmakoと申します。今回はいつものフェチに加えてグロ要素や擬似的にですが巨ケモ要素を入れてみました。さらっと縮小魔法とか出してますが、一応はそういうファンタジー世界の更に死後の世界という形です。

実際前作の犬姫足淫劇と世界観は共有していたりします。あの世界で死んだ後、獣人を迫害した人間はあそこへと落とされます。迫害した度合いが軽めであれば一定期間刑罰を受けた後、天国へと行けますが、酷い迫害をすれば延々と刑罰を受け続けます。死後の世界なので普通に死ぬことは無く致命傷を負ってもすぐに回復し、また蹂躪されるのです。だけど無限というわけではなくいずれは限界を迎え崩壊を起こし、無へと還ります。

そうすると魂は浄化され、0の状態に戻った魂はまた現世に別の存在として生まれ変わる。といった設定になってます。普通のグロは苦手ですが、巨大なメスケモさんに踏み潰されたり弄られたり喰われたりといったグロだとむしろ好きだったりします(笑)なんにせよ購入していただきありがとうございました！

# 奥付

発行日	2019/12/31
発行	ケモノの足跡
発行者	mako
連絡先	mas2253@yahoo. co. jp
印刷所	(株)ポプルス
pixivID	2122587
twitter	@mako_030201

複製・転売・ネット上へのアップロード禁止



犬毛の足跡